

君の名は

【作詩】菊田一夫
【作曲】古関裕而

□□□

台詞

忘却とは 忘れ去ることなり

忘れ得ずして忘却を誓う心の悲しさよ

君の名は……と たずねし人あり

その人の 名も知らず

今日砂山に ただひとり来て

浜屋顔（はまひるがお）に きいてみる

夜霧の街 思い出の橋よ

過ぎた日の あの夜が

ただ何んとなく 胸にしみじみ

東京恋しや 忘れられぬ

海の涯（はて）に 満月が出たよ

浜木綿（はまゆう）の 花の香（か）に

海女（あま）は真珠の 涙ほろほろ

夜の汽笛（きいてき）が かなしいか

君の名は

台詞

忘却とは

忘れ去ることなり

忘れ得ずして忘却を誓いつ
心の悲しきよ

1 君の名は……と

たずねし人あり

その人の名も知らず
今日砂山に

ただひとり来て

浜屋顔（はまひるが

お）にきいてみる



君の名は

2

夜霧の街 思い出の橋よ
過ぎた日の あの夜が
ただ何んとなく
胸にしみじみ
東京恋しや 忘れられぬ



君の名は

3

海の涯（はて）に

満月が出たよ

浜木綿（はまゆづ）の

花の香（か）に

海女（あま）は真珠の

涙ほろほろ

夜の汽笛（きふしき）が

かなしいか



君の名は
-総集編-

3 / 3

END